







エラー表示:パソコンとSTAMPCREATOR (SC-2000USB)との間の通信ができません。

 SC-2000USBに電源コードが接続され、 other SC-2000USE 電源が入っているか、確認してください。 Se: 1990 18 mm + 90 mm 電源が入っていない場合には、SC-UNIX STAMPOREATORIZAD 2000USB本体右側の雷源スイッチを押 して電源を入れてください。 Ifier(A). 11 19 → 電源が入るとLCDディスプレイに「READY」 と表示されます。



それでも問題が解決しない場合は、SC-2000USBとパソコンの接続 方法と接続状態を確認します。

2 SC-2000USBとパソコンがどのように接続されているか確認します。

SC-2000USBの背面を見て、USBインターフェイスケーブルとシリアル インターフェイスケーブルのどちらで接続されているかを確認してく ださい。シリアルインターフェイスケーブルで接続している場合には、 接続しているパソコンのCOMポート番号も確認してください。

次に、そのインターフェイスケーブルがパソコンに正しく接続されて いるか確認してください。外れていたり、接続が緩んでいたりする場合 にはしっかりと接続し直してください。

それでも問題が解決しない場合には、SC-2000USBとパソコンの接 続の設定を確認します。

3 パソコンで、「スタート」メニュー→「コントロールパネル]→「プリンタと FAX] (Windows Vista®では「プリンタ」/Windows® 7では「デバイ スとプリンターの表示」)を選択し、「Brother SC-2000USB」のアイコンを右クリックして「プロパティ」

(Windows[®] 7では「プリンターのプロパティ」)を 選択します。



→ 「Brother SC-2000USBのプロパティ」が表示されます。

- 「ポート」タブをクリックし、「印刷するポート」として設定されているポートを確認します。
 - USBインターフェイスケーブルで接続しているのに、「COM1:シリアルポート」 などと表示されている場合は、プリンタードライバーの種類が間違ってインスト ールされています。

「USBケーブル」用プリンタードライバーを再インストールしてください。 (「SC-2000USBオペレーションマニュアル」P18~、P23参照)

3 •	rother 9C-2000USB		
PERCHA	-(19) チェック ポックスがオンにお	なっているポートのうち、最初に利用可	10000
ポート	That	オルカ	
LPTT:	フリンタ ポート プリンタ ポート		
2 00M	シリンス ホート シリアル ボート シリアル ポート	Brother SC-2000USB	
#-H00	39774-1-1 MDT1	-100000 #-1000	✓
- 双方向サオ			

シリアルインターフェイスケーブルで接続していて、たとえば接続パソコンの COMポート1にケーブルを接続しているのに、「印刷するポート」のポートが 「COM2:シリアルポート」などと異なる番号になっている場合は、正しいポ ート番号を選択してチェックを付け、「OK」ボタンをクリックします。

	🏜 Brother SC-2000USB @70/774 [?]
金穀 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ガリドイスの設定	金穀 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ デバイスの設定
Brother 90-20001058	Brother 9C-2000UIS8
日期付きポートが ドキュン・は、チェックオックスガオンになっているオートのうち、最初にドレ用可能なもので 日期時代は学	日期付きれートロシ ドキュントは、チョックオックスがオンになっているオートのから、最初に利用可能なもので 印刷形れます。
オート 10円 フルカ オー ロドロ フルカ オー ロドロ フルカ オー ロドロ フルカ オー ロドロ フルカ オー ロドロ フルカ オー	ポート URR プリンク ロ URT フリンタオート ロ URT フリンタオート ロ URD フリング マート ロ URD フリング マート
2006 00074.4-1 Bolter S0-2000.68	□ come curre.#~+ Bother 50-5700.68
オートの時期なり、オートの前年回り オートの時代なり。 「アスケカサオートを有対してきなり フリンクフールを有対してきなり	★-1-03歳回び0. オートの後載の0. オートの様式の0. (アカカロサオートを検知にするの0 「プリータブールを検知にするの0

シリアルインターフェイスケーブルで接続しているのに、「USB001: Virtual printer port for…」などと表示されている場合は、プリンタードライバーの種類が間違ってインストールされています。

「シリアル接続」用プリンタードラ イバーを再インストールしてくださ い。(「SC-2000USBオペレーション マニュアル」P21~、P23参照)



シリアルインターフェイスケーブルで接続していて、「COM1: シリアルポート」 などと表示されていてなお、通信が出来ない場合には、ポートの設定が間違っている可能性があります。

「COMn (ここではCOM1)」をクリ ックして選択してから、「ポートの構 成」ボタンをクリックします。



→ 「COMnのプロパティ(ここではCOM1のプロパティ)」が表示されます。

各設定を確認してください。右図の設定と異なる場合には、同じ設定になるように変更し、「OK」ボタンをクリックしてください。

#-kalkar		
Ext-RolEs	115200 :	
7-3 6+1-20	в	*
1074B	26	×
ストラフビントロン	1	M
70-M@(D)	/1-P717	*

印刷しても反応しない

印刷を実行してもSC-2000USBとパソコンの反応がない場合は、印刷ジョブがたまっています。

- パソコンで、[スタート]メニュー→[コントロールパネル]→[プリンタと FAX] (Windows Vista®では「プリンタ」/Windows®7では「デバイス とプリンターの表示」)を選択し、「Brother SC-2000USB」のアイコンを 右クリックして「開く」を選択します。
- たまったジョブを 右クリックし、[キャン セル]を選択します。

プリンタ(1) ドキュメント(3) 表示(3)	5,1,700				
F#1X/H8	1118	Rea	N-58	912	SCIMOL
利しい7 再初日 利しい7 再初日	-49得止	Administrat Administrat	1	1.27 KB/1.27 KB 1.72 KB	90751 2007/12/1 90950 2007/12/1
20/03/02				_	

3 印刷ジョブが削除できたら、再度印刷を実行します。

原稿シート・IDラベルの文字が欠けるとき

SC-2000USBの印字部などに異物が付着すると、印字の際に文字が欠けたり白抜けが発生することがあります。必要に応じて、各部をそうじしてください。

メインローラーの清掃

メインローラーをそうじします。

サーマルヘッドの清掃

サーマルヘッドに異物が付着すると、印字方向に印字が抜ける(ホワイト ライン)ことがあります。これを防ぐため、インクリボンカセットを交換す るたびに、サーマルヘッドをそうじします。



➡ ひきつづきメインローラー裏面もそうじします。(次頁へつづく)

■ SC-2000USBの電源を切り、上面のインクリボンカセットカバーを開



- マガジントレイが挿入されている 状態で電源を入れると、シートが 搬送されてしまいます。
- 6 SC-2000USB本体手前のカバー スイッチを、指で軽く下に下げて おきます。



カバースイッチ

CLEAN

- 禄作パネルの<Mode>ボタンを 2回押し、「CLEAN」を選択します。
- 8 <Set>ボタンを押します。 メインローラーが約1/4回転して 止まります。

● ローラーなどに指をはさまないように注意してください。

- 9 メインローラーの回転が止まったら、カバースイッチから手を離します。
- メインローラーの表面をテープでそうじします。
 3 ~ 4 を参照してください。
- ● を3~4回くり返し、メインローラー表面全体をそうじします。

12 そうじが終わったら、SC-2000USBの電源を切ります。

本体内部の清掃

メインローラーをそうじしたら、原稿シートの搬送部分等のローラー以外の箇所をそうじします。

- セロハンテープ等の粘着力が弱い テープを使って、原稿シートの搬送 経路や金属板等の本体内部のゴミ を取り除きます。
- □ テープの使い方
 - 粘着力の強いテープは使用しない でください。
 - テープをはがすときは、ゆっくりと 丁寧にはがしてください。無理に 引っ張ったりすると、本体の部品 を破損することがあります。
 - 本体内部にテープが残らないよう にしてください。
 - ローラーなどに指をはさまないように注意してください。





□ メインローラー左側(原稿シート搬送 経路)



🗆 金属板上部、下面等



□ 金属板奥(原稿シート搬送部分)、 下:マガジントレイ、上:IDラベル スロット搬送経路

→ 表面に付着したゴミが取り除かれます。



P内部がそうじできたらSC-2000USBの電源を入れ、クリーニングシートでピックアップローラーをそうじします。

「クリーニングシートでピックアップローラーを清掃する」(→P.8)を 参照してください。

マガジントレイの清掃

原稿シートを補給するたびに、マガジントレイをそうじします。

1 マガジントレイを本体から取り出します。

セロハンテープ等の粘着力が弱いテープを使って、マガジントレイ内部のゴミを取り除きます。

粘着力の強いテープは使用しないでください。

 テープをはがすときは、ゆっくり と丁寧にはがしてください。無理 に引っ張ったりすると、本体の部 品を破損することがあります。



3 そうじが終わったら、マガジントレイを本体に装着します。

SC-2000USBを使用しないとき

SC-2000USBを使用しないときは、付属の防塵カバーをかぶせて保管してください。また、本体の上に物を置かないでください。

原稿シート、IDラベルが搬送されないとき

クリーニングシートでピックアップローラーを 清掃する

クリーニングシートを使って、ピックアップローラーをそうじします。 ゴミがピックアップローラー表面にたまると、原稿シートやIDラベルが搬 送できなくなります。

これを防ぐため、原稿シートを補給するたびにクリーニングシートでそ うじします。

クリーニングシートのスリット部の 剥離紙をはがします。

トをセットします。

込みます。

ます。

- マガジントレイにクリーニングシー マガジントレイのフロントガイド からクリーニングシートをスライ ドさせ、バックガイドの下に差し シートの手前端がフロントガイドの 上にくるようにします。 3 本体にマガジントレイを挿入し
 - バックガイド フロントガイド





シートが詰まったときは、SC-2000USBの電源を切り、本体の温度が下がってからシートを取り除きます。



原稿シート、IDラベルが搬送され ないとき/シートが詰まったとき

キセノンランプユニット付近で 原稿シート・IDラベルが詰まったとき ICDディスプレイに「REMOVELABEL3」と表示されたときは、キャノンラ ンプユニット付近に原稿シートまたはIDラベルが詰まっています。 す。 1 本体上面のスタンプカセットカバーを開けます。 ユニットを本体から取り出します。 キセノンランプ付近に原稿シートまたはIDラベルが詰まっているこ とを確認します。 スライドレバー 取ります。 2 キセノンランプユニットを取り外 します。 ● 拭き取りに使用する布は、糸く ずや紙粉が出にくいものを使用 本体側面にあるスライドレバー してください。 を上にスライドさせ、キャノンラ ● 透明部分を拭いても、静電気が原 ンプユニットを本体から取り出し 因でシートが自動排出されないこ ます。 去してください。 3 キセノンランプスロットに手を入れ キセノンランプユニット て、詰まった原稿シートまたはIDラ 3 そうじが終わったら、キセノンランプを本体に取り付けます。 ベルをゆっくりと抜き取ります。 キャノンランプがロックされるまでしっかりと挿入します。

スタンプを製版したあとに原稿シートが自動排出されないときは、次の原 稿シートを印刷すると自動的に排出されます。自動的に排出されない場合 は、キセノンランプユニットをそうじしてください。

原稿シートが排出されないとき



キセノンランプユニットの透明部分(ステージ)上の汚れをそうじします。

SC-2000USBの電源を切り、キセノンランプユニットを取り出しま

本体側面にあるスライドレバーを上にスライドさせ、キセノンランプ

2 キセノンランプユニットの透明部分上の汚れを、メガネ拭き等で拭き



とがあります。この場合は、透明部分を指先で軽くなぞって静電気を除

4 SC-2000USBの電源を入れ、LCDディスプレイに「READY」と表示され ることを確認します。

キセノンランプが発光しないとき

異なるサイズのスタンプパッドをセットすると、キセノンランプは発光しません。正しいサイズのスタンプをセットしてください。



キセノンランプが 発光しないとき

印面が原稿シートに貼りつくとき

スタンプパッドの印面を覆っている保護フィルムは、取り外さずに製版してください。



●印面の保護フィルムをはがした状態で製版すると、印面が原稿シートに 貼りついてしまいます。

インク浸透時間が長いとき

1 グリップを取り付けたら、5分間以上ス タンプを垂直に立てておきます。

● スタンプを組み立てた直後にスタンプ を倒すと、インクの浸透時間が長くなり ます。



パッド表面にインクを浸透させるため、下表を参考にして30分~5時間放置します。

暖かいところに垂直に立てておいてください。

- ●インクの浸透時間は、スタンプのサイズや室温によって異なります。室温 が低いと、インクが浸透するのに時間がかかります。
- □ インク平均浸透時間(室温25℃の場合)

	スタンプサイズ	時間
小	1060/1212/1438/2020	30分~2時間
中	1850/2260/2727/3030/4040	30分~3時間
大	2770/3458/4090	30分~5時間



原稿シートが正常に印字されているのに、製版されたスタンプのインクが漏れないようにシールした部分から部分的にインクが漏れることがあります。これはキセノンランプとスタンプパッドの間に異物が付着していたり、キセノンランプユニットの透明部分が汚れていると光が透過しないため、その部分からインクが漏れるためです。このように製版されたスタンプの印面は、付属のスタンプ修正ペンで修正することができます。



キセノンランプユニットの透明部分(ステージ)上の汚れをそうじします。 「キセノンランプユニットの清掃」(→P.10)を参照してください。

スタンプからインクが漏れるとき

以下の内容を確認してください。

■ スタンプパッドにグリップを取付けた直後に、スタンプを逆さま や横向きに置かないでください。

グリップ側からインクが漏れることがあります。

■ インクの補充量が多すぎるとインクが漏れます。

補充方法に従って、適量補充してください。 「スタンプインク補充方法」(→P.16)を参照してください。



スタンプインク補充方法

ブラザースタンプインクの補充

補充用インクは、必ずブラザースタンプ 用補充インクを使用してください。

使いきりタイプ補充インク		
インク色	品名	
黒	PRINK6B	
赤	PRINK6R	
青	PRINK6E	
緑	PRINK6G	
朱	PRINK6V	



■ インクの補充は、必ずブラザースタンプ用補充インクを使用して ください。

それ以外のインクを補充すると、捺印できなくなります。また、一 旦ブラザースタンプ用補充インク以外のインクを補充してしまったあと に、ブラザースタンプ用補充インクを補充しても、もとに戻りません。

1 スタンプのグリップを外します。









● インク補充口の数は、スタンプのサイズによって異なります。

スタンプサイズ	インク補充口の数
1212/1438/2020	1箇所
1060/1850/2727/3030/4040	2箇所
2260/2770/3458	4箇所
4090	6箇所

- 1箇所の補充口には、1本分のみインクを補充してください。それ以上イン クを入れると、インクが印面から漏れることがあります。
- 印影のかすれ具合によっては、インクを補充しても回復するのに時間が かかることがあります。1日程度放置しても回復しない場合は、再度補充 □1箇所につき1本分のインクを補充してください。

3 インクが印面にしみ出るまで、印面 を下にして置いておきます。

 インクを補充後すぐに横向きに倒 すと、インクが補充口から漏れることがあります。



● インクを入れすぎて印面からインクが漏れた場合は、不要な用紙に捺印 して印面から漏れたインクを取り除いてください。

■ インクの消費量が多い場合

業務等でインクを大量に消費する 方には、「スタンプ用補充インク (20cc)」がお勧めです。 補充口1箇所につき、補充インクを 3~5滴ずつ均等に注入してください。



スタンプ用補充インク(20cc)	
インク色	品名
黒	PRINKB
赤	PRINKR
青	PRINKE
緑	PRINKG
朱	PRINKV

- ●補充口に6滴以上のインクを注入すると、印面からインクが漏れることがあります。
- 印影のかすれ具合によっては、インクを補充しても回復するのに時間が かかることがあります。1日程度放置しても回復しない場合は、再度補充 □1箇所につき3~5滴ずつインクを補充してください。

スタンプ使用上の注意

- 紙への捺印以外の目的で使用しないでください。
- 紙質によっては、インクがなかなか乾かなかったり、印影がにじ むことがあります。
- スタンプの印面を保護するため、必ずフタを取り付け、印面を下にしてまっすぐに立てて保管してください。
- スタンプ、補充インクは幼児の手の届かない場所に保管してく ださい。
- インクは油性です。衣服等にインクが付着すると、落ちにくいの で注意してください。

インクが手に付いた場合は、早めに石鹸等で洗い流してください。また万が一目に入った場合はすぐに水で洗い流し、医師の診断を受けてください。

■ 直射日光があたる場所や温度変化の激しい場所に、スタンプや 補充インクを保管しないでください。

スタンプインク補充方法

スタンプの捺印がかすれる・にじむとき

捺印がかすれる

■ スタンプ作成直後

□ 印面中央部の捺印がかすれる

大きいサイズのスタンプは、印面中央部の捺印がかすれる場合があります。 捺印用紙の下に市販の捺印パッド等の柔らかいものを敷いて捺印すると、 きれいに捺印できます。

■ インク補充後

□ ブラザースタンプ用補充インク以外のインクを補充した

インクを補充するときは、必ずブラザースタンプ用補充インクを使用してくだ さい。それ以外のインクを補充すると、捺印できなくなります。また、一旦ブラ ザースタンプ用補充インク以外のインクを補充してしまったあとに、ブラザー

スタンプ用補充インクを補充しても、もとに戻りません。

捺印がにじむ、油分離する

■ スタンプ作成直後

□ スタンプのデザインに太い文字を使用した、黒ベタ部分が多い

原稿作成のときに文字を細くしたり、黒ベタ部分を網点にすると、にじみに くい印面になります。

■ インク補充後

□ インクの補充量が多い

インクの補充量が適量ではありません。インクを入れ過ぎると捺印がにじん だり、インクの成分が分離して油分のみが出てきます。「スタンプインク補充 方法」 (→P.16) をよく読んで、適量を補充してください。

□ 強く押しすぎた

捺印するときに強く押しすぎたり、長押ししたりすると、インクが出すぎることがあります。適度な力で捺印してください。

印影が汚い

のし紙や和紙などの毛羽立った紙に何度も捺印すると、印面表面に紙粉 が付着し、捺印時にインク汚れが起こることがあります。 この場合は、粘着力が弱いセロハンテープ等の粘着面に印面を数回押し 当てて、異物を取り除きます。

● 印面をとがったものでひっかくと、傷がつくので注意してください。

ネーム印作成の注意

ネーム印作成の注意

■ アタッチメントの位置調整

印影が印面の中心になるように、ネーム印用アタッチメントの位置を 調整します。

印影が印面の中心にない場合でも、印影の円が印面キャップ内に入っていれば、捺印できます。

● 印影が端に寄りすぎていると、印影の一部が欠けることがあります。その 場合は、アタッチメントの位置を調整してください。







× 印影が端に寄りすぎている

■ 印面キャップの取り付け

印面キャップは奥まで差し込んでください。すきまがある場合は、堅い 板などで押して、印面キャップを奥まで差し込みます。

● 印面キャップにすきまがあると、捺印がかすれることがあります。







○正しい位置

× すきまがある 堅いもので押し込む

■ サブホルダの取り付け

サブホルダをネーム印ホルダに取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで差し込みます。写真のツメ部分がきちんとはまっていることを確認してください。



● サブホルダがきちんと取り付けら

れていないと、フタをはめたときに印面を傷つけるため、中央部の捺印 がかすれることがあります。



○正しい位置



× ツメがはまっていない

スタンプの捺印がかすれる・ <u>にじむとき/ネーム印</u>作成の注意

ネーム印用作成インク(100cc)(インク注入器)使用方法

ネーム印用作成インク(100cc)(インク注入器) 使用上の注意

インク注入器を使用する前に、必ずお読みください。

- ブラザーネーム印のインクは、専用のインク注入器 (PRIDSV)を使用して ください。他のインクを使用すると捺印できなくなります。
- ●インク注入器は、ネーム印作成専用です。 ネーム印のインク補充には、ブラザーネーム印専用の補充インクを使 用してください。
- インク注入器に付属の黒色ストッパーが取り 付けられていることを確認します。

切欠き

黒色ストッパーの切欠きがあるほうを上に して取り付けられていることを確認してくだ さい。

- 付属の黒色ストッパー以外は取り付けないで ください。
- ●ストッパーを取り付けないと、インクが一定量 以上注入されてインクがあふれ、捺印したと きに印影がにじみます。

インク注入器のノズルにティッシュペーパー等 をあて、ポンプを10数回空押しします。

インクの注入量が一定になるまで空押しし ます。

インクが飛び出すことがあるので、ポンプはゆっくりと押してください。



インク注入器のノズルをネーム印ホルダの 注入口の奥まで差し込み、ポンプを1回押 します。

このとき、インク注入器は立ててください。

- ネーム印に必要なインク量は、ポンプ1押し分です。それ以上インクを注入するとインクがあふれ、捺印したときに印影がにじみます。
- ●ポンプを押したときに通常より軽く、または重く 感じることがありますが、注入量は同じです。



- インク注入器のノズルについたインクをティ ッシュペーパー等で拭き取ります。
- 5 インク注入器に付属のフタを取り付け、立て て保管します。
 - インク注入器を横にしておくと、ノズルからインクがもれることがあります。
 - 黒色ストッパーのインク注入器以外のインクを 混ぜて使用しないでください。





使用中のネーム印のインク補充は、必ずブラザーネーム印用補充インクを使用してください。

ネーム印のインク補充

ネーム印のインク補充には、必ずブラザーネーム印用補充インクの「使いきりタイプ補充インク 朱」(PRINK6V)を使用してください。他のインクを使用すると捺印できなくなります。

1 印影が薄くなったら、しばらく放置しておきます。

1日たっても印影が薄い場合は、インクを補充します。





- 3 補充口に「使いきりタイプ補充インク 朱」を 差し込み、1本分を補充します。
 - 容器内にインクが多少残りますが、適量補充できています。



4 ネーム印ホルダにインクキャップとトッテを取り付け、印面を下にして 1時間ほど立てておきます。

5 捺印を試します。

印影がにじんだり、印面からインクがあふれた場合は、インクの補充量が多すぎます。ネーム印のトッテとインクキャップを取り外し、ネーム印ホルダの補充口を下にして紙等の上に1時間ほど放置してください。そのあと、ティッシュペーパー等で補充口内のインクを拭き取り、にじまなくなるまで捺印を試します。





■ インクの消費量が多い場合

インクの消費量が多い方は、「ネーム印用補充インク(10cc)」 (PRIV10) がお勧めです。

印影の状態によってインクを補充します。見本 を参考にして、1~3滴補充します。

補充不要 1滴補充 2滴補充





ネーム印用作成インク(100cc)(インク注入器) 使用方法/ネーム印インク補充方法

ネーム印の捺印がかすれる・にじむとき

捺印がかすれる

■ ネーム印作成直後

インクを注入してから約30分で捺印できるようになります (室温25℃ 以上の場合)。室温が低い場合は、インクが浸透するのに時間がかか ります (室温10℃で、約1~2時間)。

インクを注入後すぐにネーム印を横向きに倒すと、インクの浸透時 間が長くなります。インクが浸透するまで、立てて保管してくだ さい。

□ 作成時のインク注入量が少ない

インクの注入量が注入器1押し分より少ない と、印面全体にインクが行き渡らず、印影の一 部が欠けることがあります。この場合は、紙に 印面を強く押しあて、インクが浸透するまで捺 印を試します。それでも印影が欠ける場合は、 別売の「ネーム印用補充インク(10cc)」(PRIV10) を使ってインクを1滴補充し、30分ほどおいてから 捺印してください。



□ 印面キャップの取り付け方が正しくない

印面キャップが奥まで差し込まれていないと、捺印がかすれることがあります。「ネーム印作成の注意」(→P.19)をよく読んで作成してください。

□ ネーム印ホルダとサブホルダの取り付け方が正しくない

印面中央部の捺印がかすれるときは、ネーム印ホルダとサブホルダが正し く取り付けられていません。「ネーム印作成の注意」(→P.19)をよく読んで 作成してください。

■ インク補充後

□ インク補充量が少ない

補充後すぐに捺印は回復しません。1時間ほど立てて放置するか、試し捺印 をくり返すと早く捺印できるようになります。 それでもかすれるときは、左記の「作成時のインク注入量が少ない」を参照

し、インクを補充してください。

□ ブラザーネーム印用補充インク以外のインクを補充した

インクを補充するときは、必ずブラザーネーム印用補充インクを使用し てください。それ以外のインクを補充すると、捺印できなくなります。 また、ブラザーネーム印用補充インク以外のインクを補充したあとに、 ブラザーネーム印用補充インクを補充しても、もとに戻りません。

捺印がにじむ、油分離する、インクがもれる

■ ネーム印作成直後

□ 作成時のインク注入量が多い

インクの注入量が多いと、インクがもれたり、捺 印がにじんだり、インクの成分が分離して油分の みが出ます。ネーム印のトッテとインクキャップを 取り外し、ネーム印ホルダの注入口を下にして紙 等の上に1時間ほど放置してください。そのあと、 ティッシュペーパー等で注入口内のインクを拭き 取り、にじまなくなるまで捺印を試します。



□ ネーム印のデザインに太い文字を使用した、黒ベタ部分が多い

原稿作成のときに文字を細くしたり、黒ベタ部分を網点にすると、にじみに くい印面になります。

お問い合わせ

■ インク補充後

□ インクの補充量が多い

インクの補充量が適量ではありません。インクを入れ過ぎると捺印がにじんだり、インクの成分が分離して油分のみが出てきます。インクを入れすぎたときは、「ネーム印インク補充方法」(→P.21)をよく読んで、適量を補充してください。

印影が汚い

のし紙や和紙などの毛羽立った紙に何度も捺印すると、印面表面に紙粉 が付着し、捺印時にインク汚れが起こることがあります。

この場合は、粘着力が弱いセロハンテープ等の粘着面に印面を数回押し 当てて、異物を取り除きます。

●印面をとがったものでひっかくと、傷がつくので注意してください。

ユーザーサポートについて

本書や、オペレーションマニュアルをお読みいただいた上で、なおご不明な点がある場合は、下記までお問い合わせください。

■ ブラザーコールセンター

TEL	0120-590-384
FAX	052-819-5904
受付時間	9:00~12:00 / 13:00~17:00

※日・祝祭日および当社休日を除く

(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)

■ブラザーソリューションセンターホームページ

http://solutions.brother.co.jp/

サービス&サポートページ「ブラザーソリューションセンター」では、お客様からよくお問い合わせいただく内容について、製品別にまとめたQ&Aをご用意しております。こちらの内容も合わせてご確認ください。



Printed in Japan LBA920001

